

生成AIを課題解決 に活用するために

世界は今まさに、AI技術による大きな転換期を迎えています。
語学関係をはじめ、最近話題の生成AIに取って代わられる仕事も少なくないと考えられています。では、人の仕事を奪うようなAIは使うべきではないのでしょうか？

そうではありません。最先端のAI技術を上手く活用することで、新たな仕事も生まれ、人間はより一層高度でクリエイティブな仕事をするようになります。

しかし、そのような世界で生き残るためには、最先端のAI技術を活用するスキルが必要不可欠です。そのために私たち外国語大学で学ぶ学生は、AI技術についてどのような知識を持ち、どのように向き合えば活路を見出せるのでしょうか？

AI活用人材育成の最前線で活躍する関西学院大学の巳波先生のお話を直接うかがえるチャンスです！

講師 巳波 弘佳 氏

関西学院大学 副学長、情報化推進機構長、AI活用人材育成プログラム統括、工学部情報工学課程教授



東京大学理学部数学科を卒業後、NTT通信網総合研究所の研究主任等を経て、現職に至る。専門分野は数理工学。AI（人工知能）の高性能化、リアルなCGの製作、創薬、インターネット設計・制御・性能評価技術、宇宙物理学や化学におけるビッグデータ解析など、さまざまな応用領域において、数理的な研究から実用化まで幅広く行っている。

その成果は、世界で初めて開発した「音と指の動きを完全同期させるCGアニメーション製作技術」が、TVアニメ「のだめカンタービレ（巴里編、フィナーレ編）」のピアノ演奏シーンに採用された他、富士通とのFujitsu Web3 Acceleration Platformに関する共同研究開発や、日本IBMとの協働によるAI活用人材育成プログラムの開発統括など、多岐に渡っている。IEEE COMPSAC2014 Best Paper Award等受賞多数。AI活用に関する第一人者として、現在、多くの企業・教育機関から講演依頼が集中している。

日時 2023年10月18日（水） 15:00～16:30
会場 神戸市外国語大学 大ホール
対象者 神戸市外大生及び神戸高専生

こちらの参加フォーム
からエントリーください！



神戸市外国語大学
神戸市立工業高等専門学校